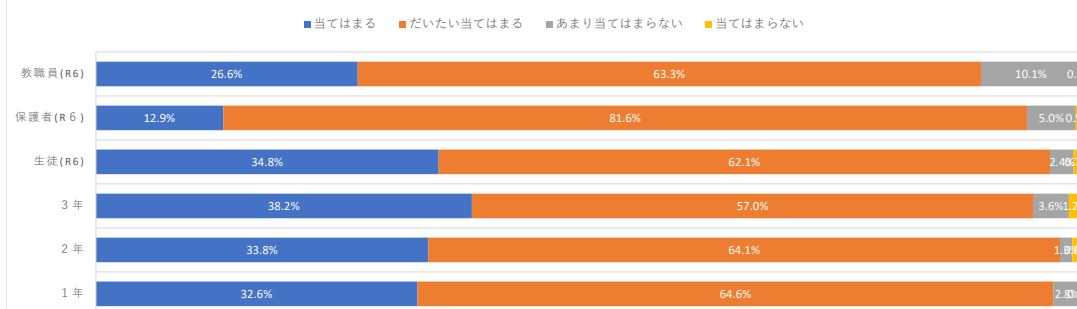


## 令和6年度 学校評価アンケート 集計結果【分析と対策】

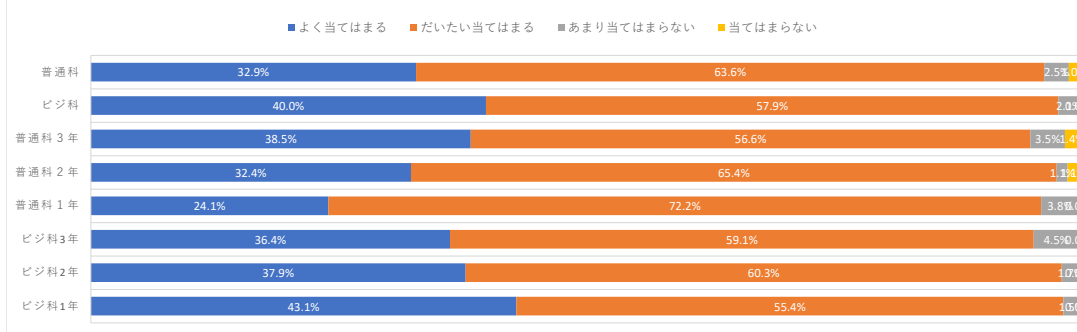
### 設問1 塩釜高校では、学校としてスクールポリシーに基づいた教育課程が編成・実施されている



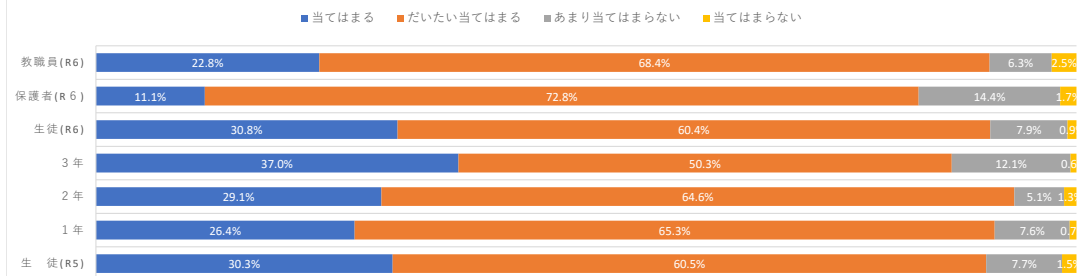
### 【分析と対策】

生徒96.9%、保護者94.5%と高水準を保ちつつ昨年度を上回った。普通科3年次では、多くの選択科目から自分の進路希望に応じた科目を選び、進路実現を目指した学習を行っている。ビジネス科では、資格取得・地域貢献・国際交流を3つの柱とし、実践的・体験的な学習をととして課題を解決する力、仲間との協調性を育成している。今後もスクールポリシーに基づき、生徒が目標達成できるカリキュラムになるように継続して検討していきたい。

### 設問1 塩竈高校では、学校としてスクールポリシーに基づいた教育課程が編成・実施されている



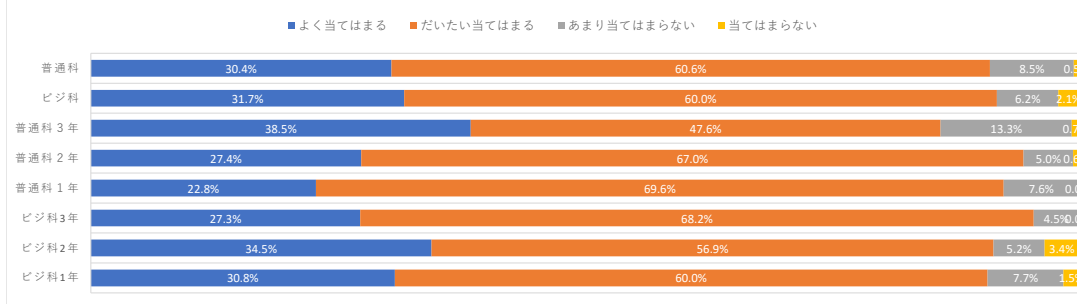
### 設問2 塩釜高校では、生徒の学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている。

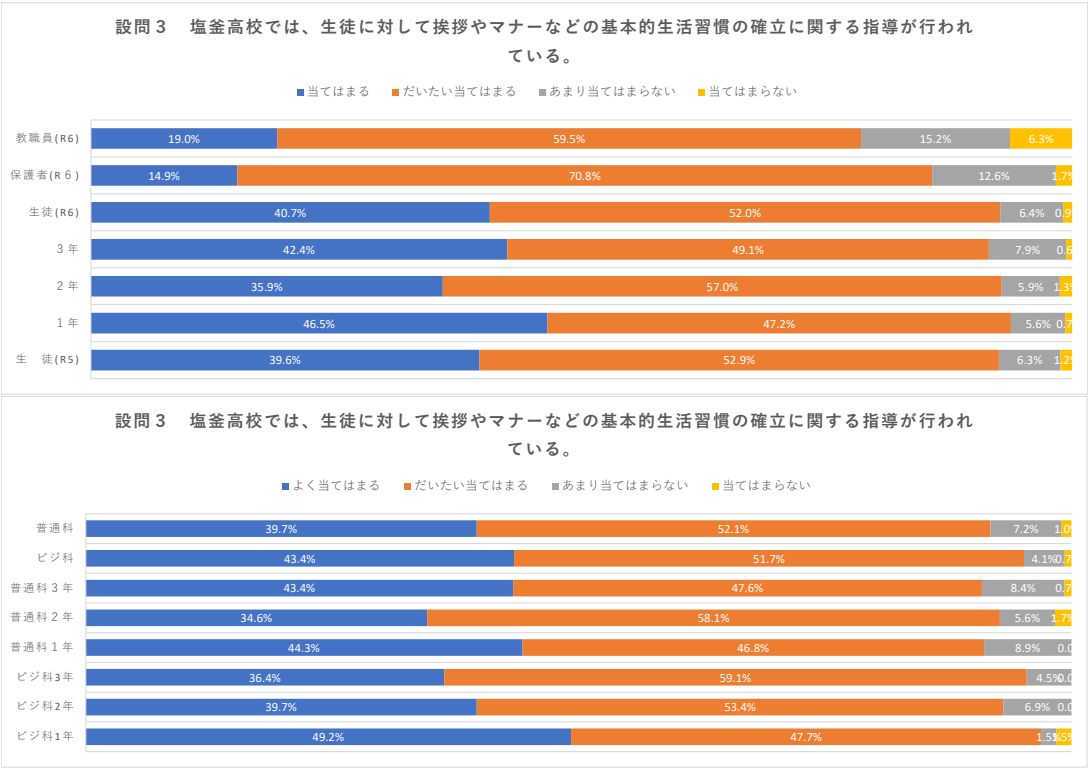


### 【分析と対策】

生徒91.2%、保護者83.9%と肯定的な評価が高いが、生徒に関しては「総合満足度」91.0%に次ぐ低さである。さらにビジネス科では2.1%が「当てはまらない」と答えている。ICTを活用した授業が定着しつつあるので、今後さらに生徒の意欲・関心を引き出す、わかる授業と適切な観点別評価を行えるように、研究授業・教科研修会・校内研修等を活用しながら、学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられる授業が展開できるように、さらに教員のスキルアップを図りたい。

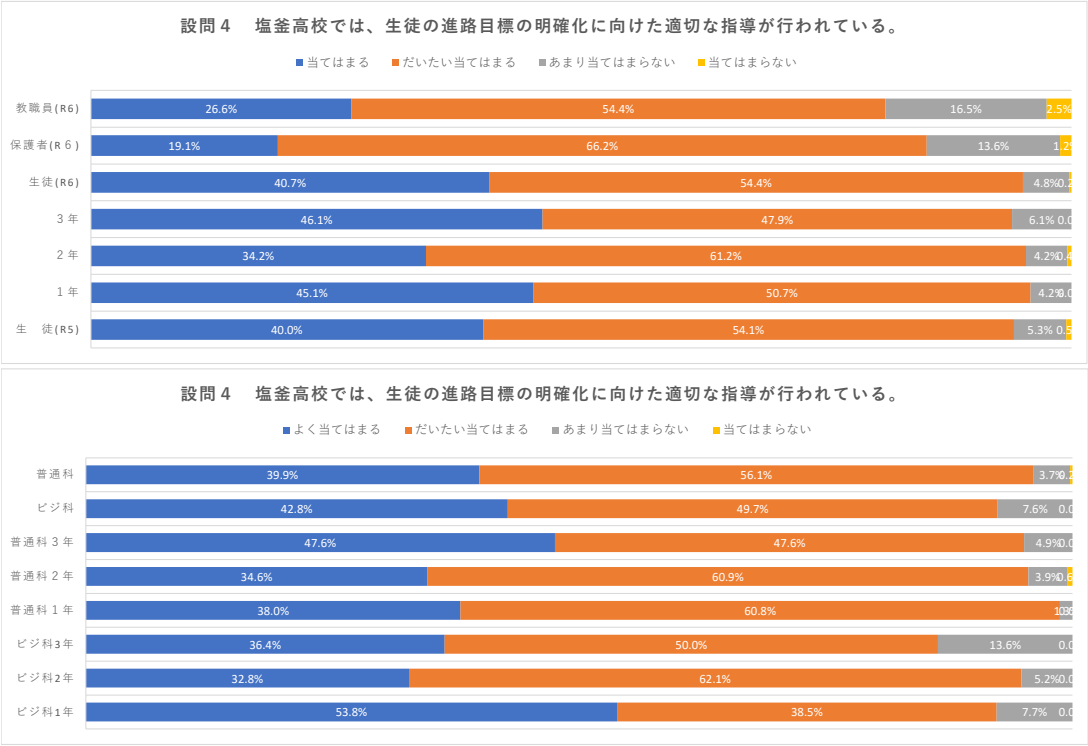
### 設問2 塩竈高校では、生徒の学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている。





【分析と対策】

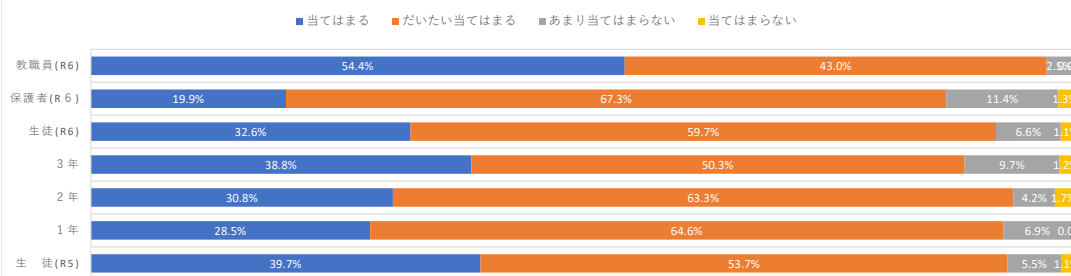
今年度は不定期ではあるが朝の昇降口指導や下校指導を行ってきた。校舎内でもすれ違う際に積極的に挨拶を行う習慣も見られ、日頃の声かけが根付いてきた結果、おおむね8割以上の肯定的評価があったと考えられる。一方で、教職員の評価がやや低くなっている状況であるが、まだまだ指導できる余地があると捉え、今後も生徒たちの健全な成長を促す取り組みを進めていきたい。



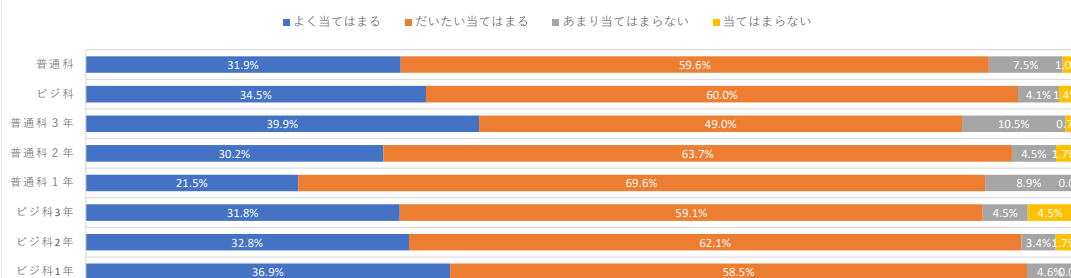
【分析と対策】

教職員の評価は肯定的評価が81%と昨年度よりも10%低下したが、要因としては特に進学に関する情報提供が進路指導部から十分に提供できていないため、生徒への適切な指導助言が難しくなっていることが考えられる。また、生徒の評価については、3年生の否定的評価が若干高くなっており、進路決定するための具体的な進路情報の取得や進路相談の機会が十分でないためであると考えられる。次年度に向けては、進路に関する情報を積極的に発信し（東西C進路資料室の整備、教室進路関係書籍の整備、進路便り・学校便りの活用）、各学年進路行事についても、生徒の多様な進路目標表現に対応するため、関係各所と連携し、効果的に実施できるように計画したい。

設問 5 塩釜高校では、生徒に対して教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている。



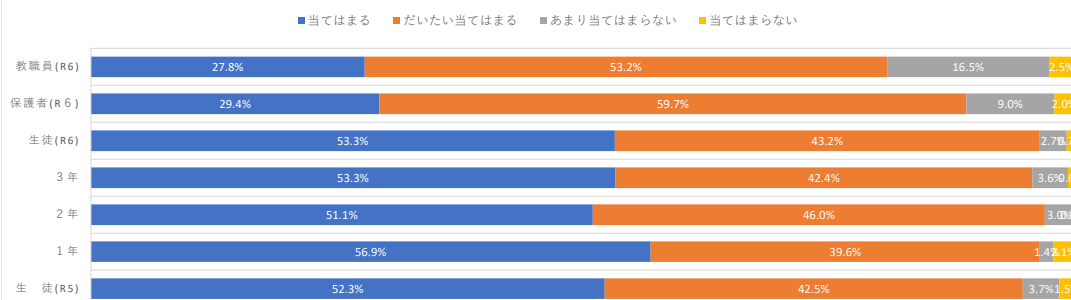
設問 5 塩釜高校では、生徒に対して教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている。



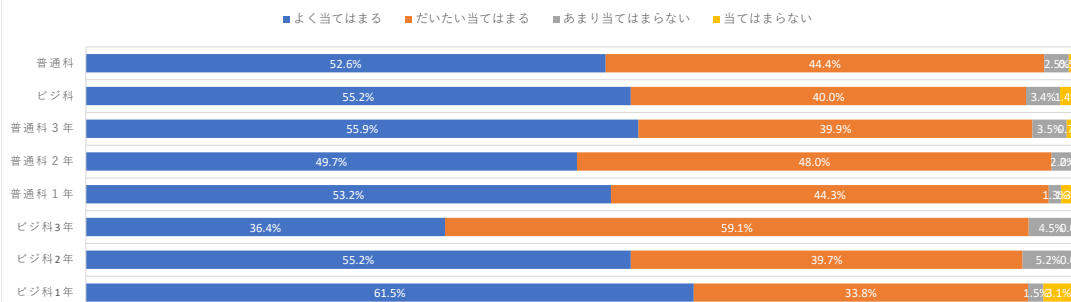
【分析と対策】

生徒の肯定的評価は92.3%と、昨年度よりも5%上昇した。とくにカウンセリングについては対象となる生徒への保護者も含めた継続的な相談ができており、高い評価をいただいた。ただ、友人との関係や進路など、現在の生活や将来への不安を少なからず抱えている生徒もあり、中にはカウンセリングを希望しないものの、そうした不安を抱えている生徒もいると思われ、こうした生徒への気づきやアプローチの必要性を感じている。保健厚生部では、多くの方々の協力のもと、教員とカウンセラーの連携はもちろん、普段から生徒とコミュニケーションをとり、いつでも相談に応じることができるようにしている。スクールカウンセラーも両キャンパスに来校しており、生徒も保護者も相談することができる。今後も生徒に寄り添い、一人ひとりが成長する姿を見守りたいと考えている。

設問 6 塩釜高校では、部活動は活発に行われている。

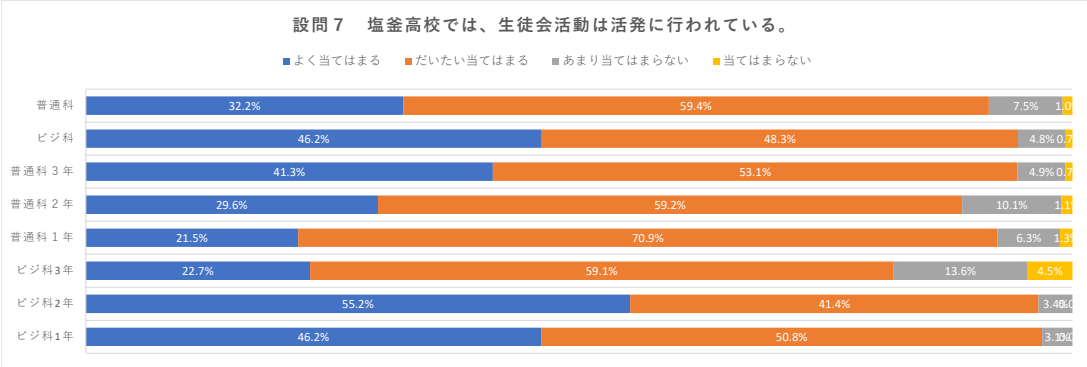
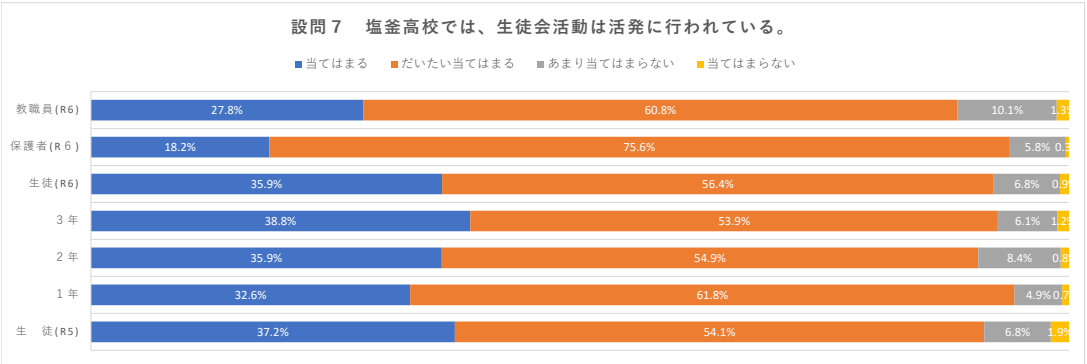


設問 6 塩釜高校では、部活動は活発に行われている。



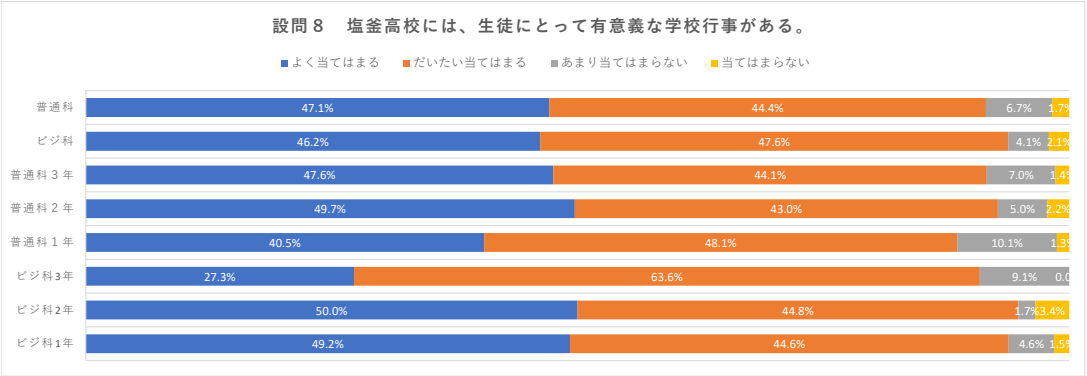
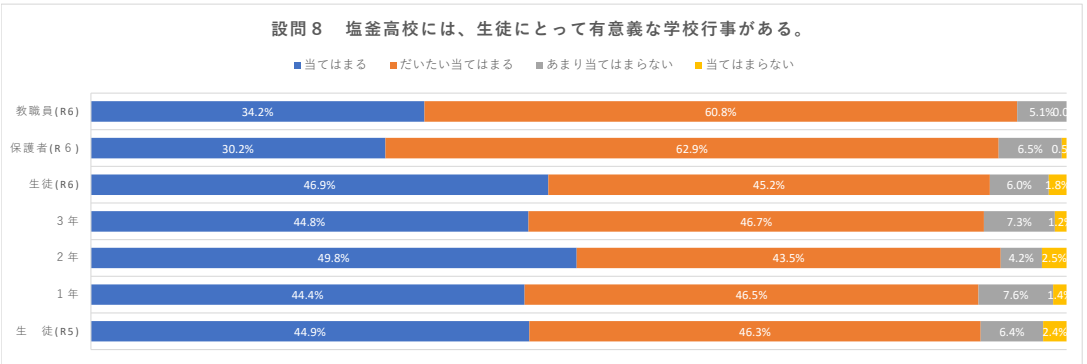
【分析と対策】

本校では、部活動は人間形成や人間関係構築、精神的な鍛錬等、授業だけでは得られないものを身につけることができる重要な活動と考えており力を入れている。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響による制限がなくなり今まで通りに大会が開催され、日頃の活動の成果を発揮できたことも9割を超える肯定的な生徒の評価に繋がったと考えてる。今後も学業との両立を図るために工夫し、家庭との連絡・協力も密に取りながら、さらに活発な充実した活動ができるようサポート体制を構築していきたいと考えている。



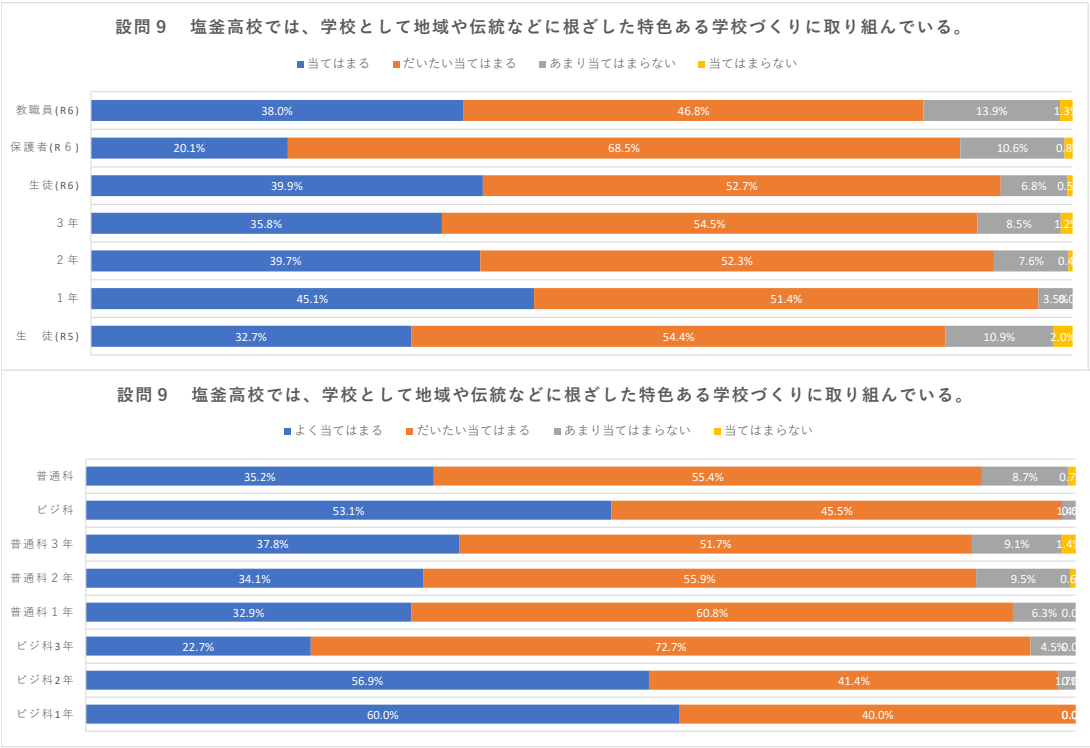
【分析と対策】

一般生徒が生徒会活動に関心を持つケースが増えていることにより、肯定的な評価の上昇に繋がっていると考えられる。一つは生徒会役員選挙に立候補する生徒も増え、信任投票でなく、通常選挙を実施することができた。また、生徒総会での意見と要望が増え、生徒会も多岐に渡って活動できる下地ができた。今後も生徒自身の大切な会として、一般生徒が主体的に取る組める活動を目指して行きたい。



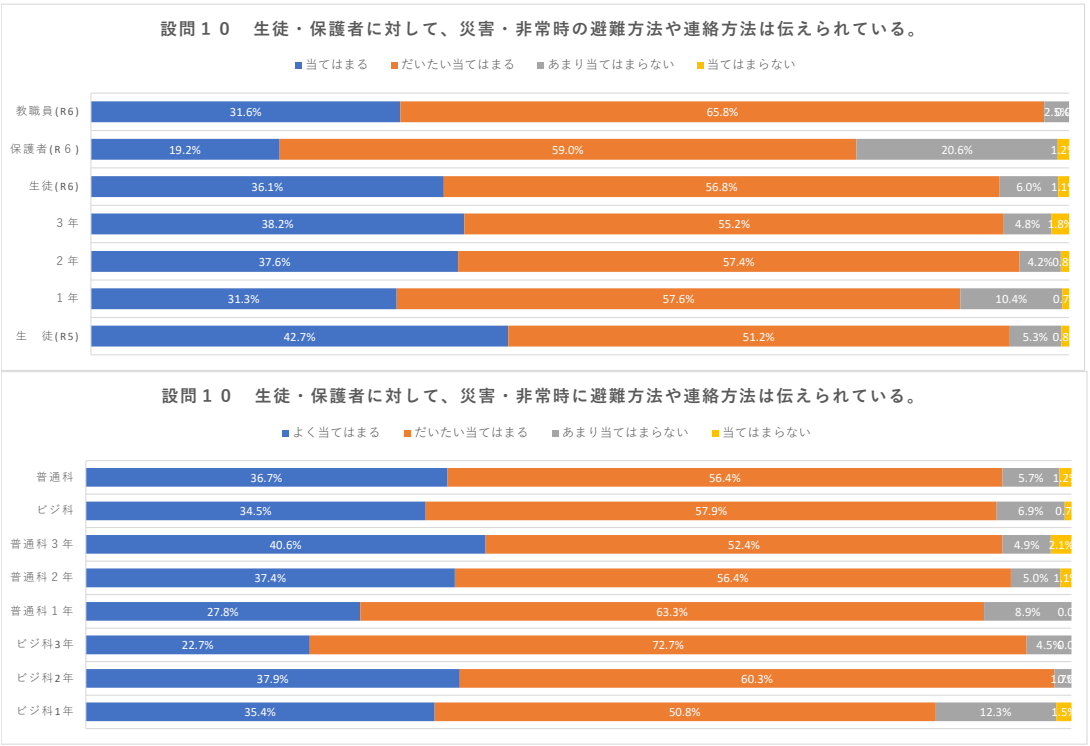
【分析と対策】

今年度は、感染対策を行いながらも、各種行事を通常開催できたことが、全体的に 9 割以上の肯定的な評価に繋がっていると考えている。文化祭や体育祭では多くの生徒の楽しく充実した姿を目にすることができた。実行委員会などで生徒の意見を柔軟に取り入れながら今後もさらに生徒が主体性を発揮できるような工夫をして、より良い行事を目指していきたい。



【分析と対策】

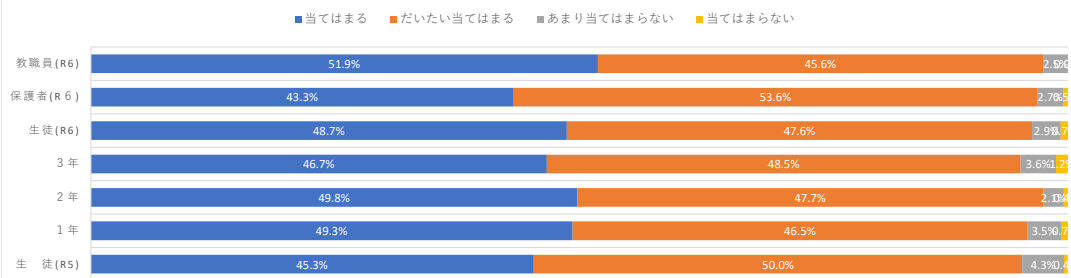
生徒の肯定的回答が92.7%（前年87.1%）、保護者の肯定的回答が88.6%（前年81.5%）と、ここ3年で最も高い数値となった。また、ビジネス科の肯定的回答が98.5%、ビジネス科1年生に限っては100%と、かなり高い数値となった。普通科に関しては、「総合的な探究の時間」における「塩釜学」や「塩釜まちづくり活性化プロジェクト発表会」の成果と捉えている。ビジネス科に関しては、台湾などの海外の高校生や教育関係者に対する塩釜ガイド、地域と連携した課題研究等の成果と捉えている。今後も地域の教育資産をより一層活用するとともに、生徒の学習の成果を地域に発信していく取り組みを継続していきたい。



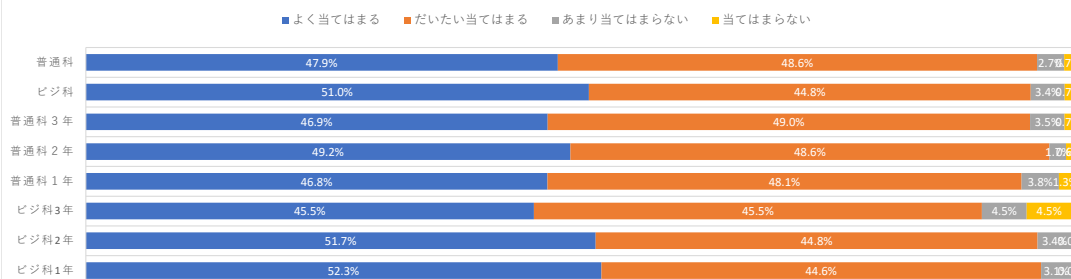
【分析と対策】

生徒による評価が、肯定的回答が93.9%と昨年と同等になった。今年度も6月と10月の防災避難訓練を実施することができた。特に6月の西キャンバスでの訓練では塩釜消防署の方々に来校のうえで指導・助言と講話をいただいた。また、1学年には塩竈市の出前授業を活用した防災教育を実施したことが高い評価につながっていると思われる。保護者の評価では、今年度も肯定的回答が78.2%と例年と同じ評価にであった。来年度こそは、訓練の様子や防災に関する情報を学校のホームページ等で発信していきたいと考えている。

設問 1 1 保護者に対して、ホームページやメール配信などによって、学校の情報は適切に伝えられている。



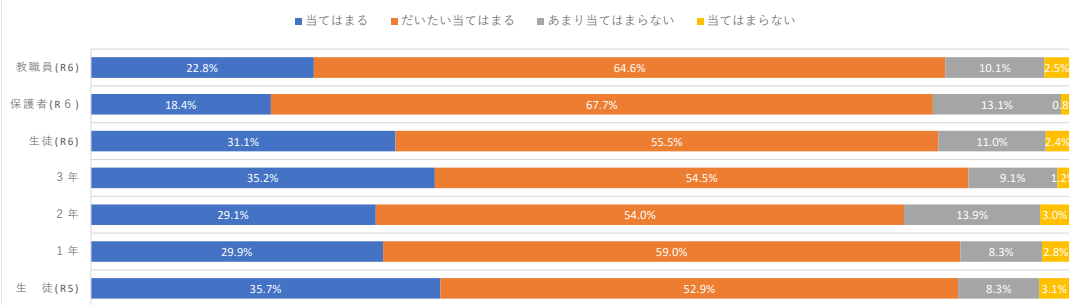
設問 1 1 保護者に対して、ホームページやメール配信などによって、学校の情報は適切に伝えられている。



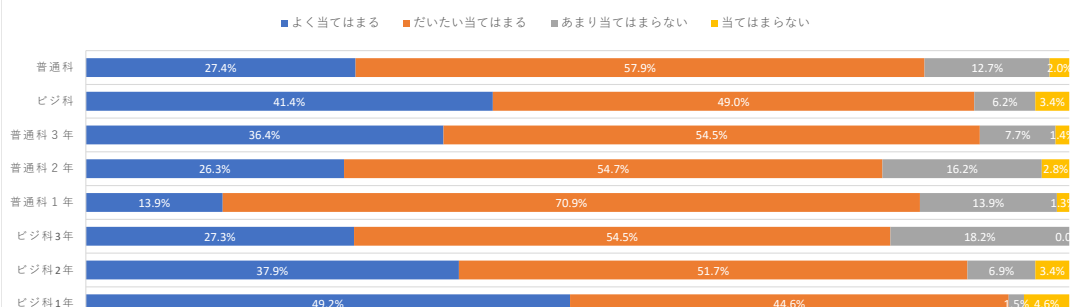
【分析と対策】

生徒による肯定的な回答が96.3%、保護者による肯定的な回答は96.9%と昨年度よりもさらに向上した数値となっており、学校の情報は適切に伝えられていると考えられる。昨年度に引き続き、その都度、文書・一斉メール配信で情報の受発信を行った成果が要因と考えられるが、本年度から学校HPに「塩釜らいふ」というページを新設し、本校での取り組みを多く発信するようにした。その成果が数値の向上につながったのではないかと考えている。今後も開かれた学校作りのために積極的な情報発信に努めていきたい。

設問 1 2 校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。

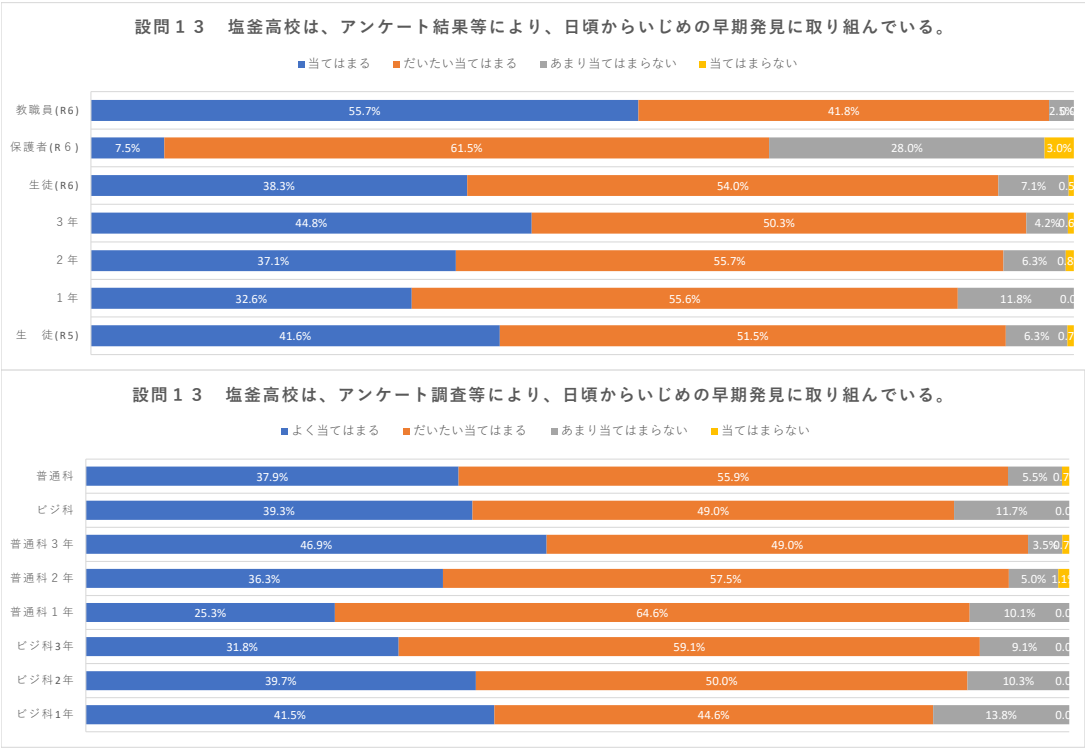


設問 1 2 校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。



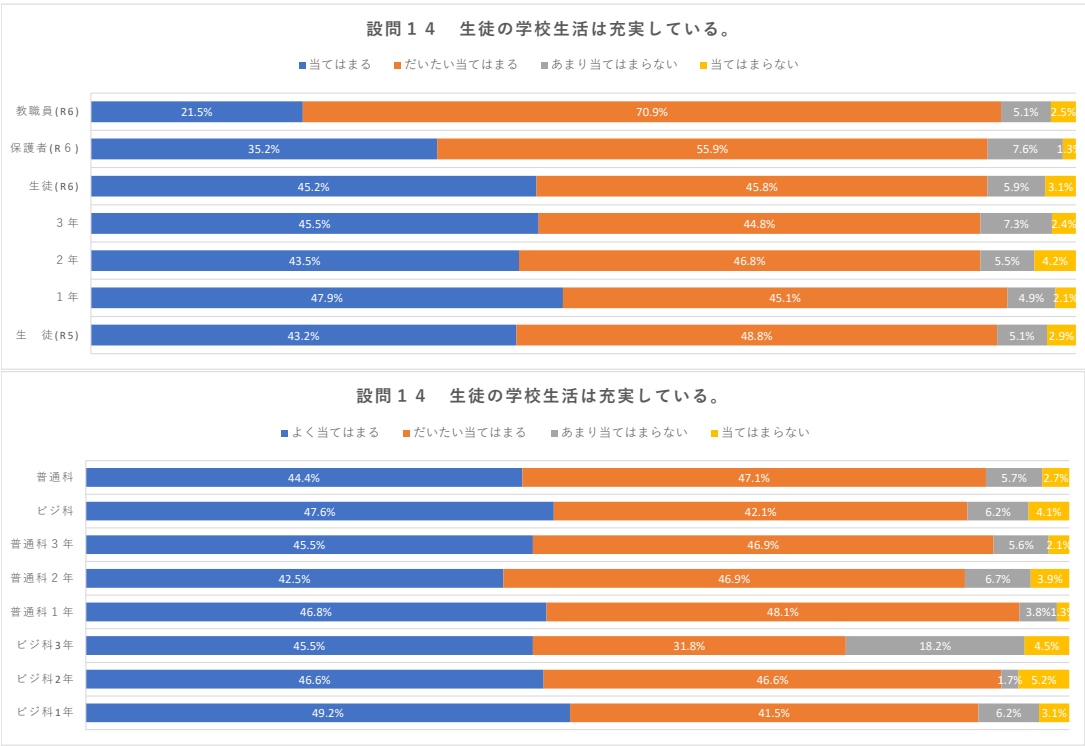
【分析と対策】

西キャンパスは築後28年、東キャンパスは築後36年を経過していることから、建物及び設備の不具合等も年々増加してきており、施設整備について、中長期的な営繕計画を県に提出するとともに、突発的な不具合等は、随時、予算措置を要望し対処しています。今後とも、生徒が安心して学校生活を送れるよう安全な施設環境の整備を図って参ります。



【分析と対策】

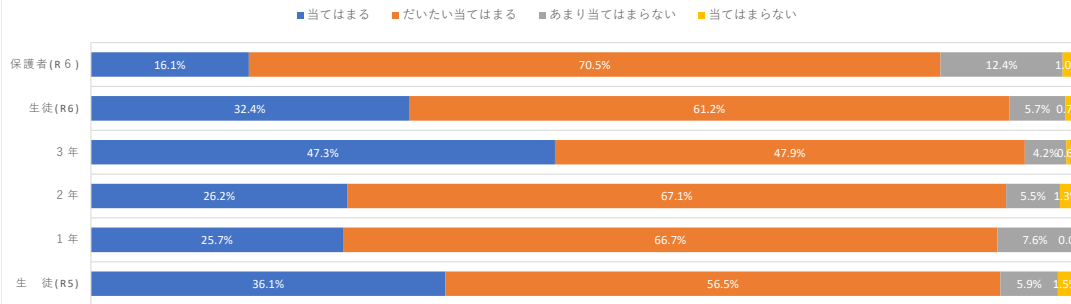
今年度も定期的にいじめに関するアンケート調査を実施し、さらに日頃のクラス内や部活動内で活動している生徒達を注意深く見守る体制を作ってきた。その中で、いじめという性質上教職員に分からないように進行していく状況も考えられるため、些細な変化や出来事を見逃さず校内の様々な場面やご家庭との連携を大切にして、いじめの早期発見・状況に応じた細やかな対応を心がけたい。今後は、保護者の方々にもより理解を得られますように様々な場面で各ご家庭と連絡を密に取り合いながら生徒たちの様々な問題に取り組んでいきたい。



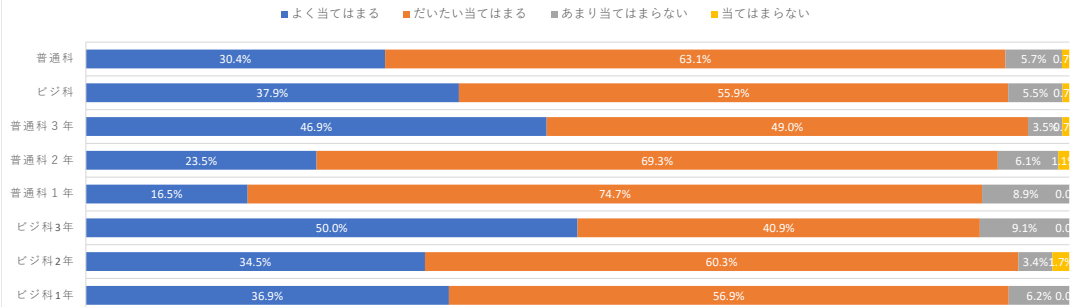
【分析と対策】

生徒の肯定的回答が91.0% (R5は89.5%、R4は88%, R3は85.8%、R2は84.4%)と5年連続して増加、保護者の肯定的回答も91.0% (R5は89.5%、R4は85.6%)と上昇し、ともに90%を超えた。昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症流行前とほぼ同じように修学旅行・文化祭・体育祭など主要行事が実施されたこと、部活動の各種大会やコンテスト、ボランティア活動などが昨年度よりも充実してきたことなどが大きな要因であると考えます。

【学校独自】設問 1 5 塩釜高校の進路状況は満足できるものである。



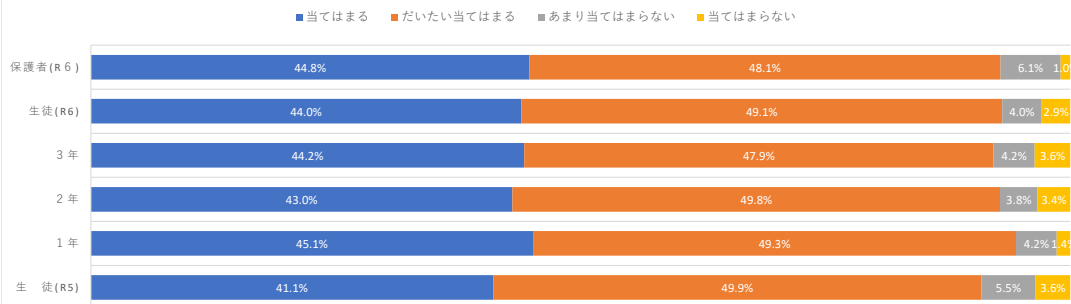
【学校独自】設問 1 5 塩釜高校の進路状況は満足できるものである。



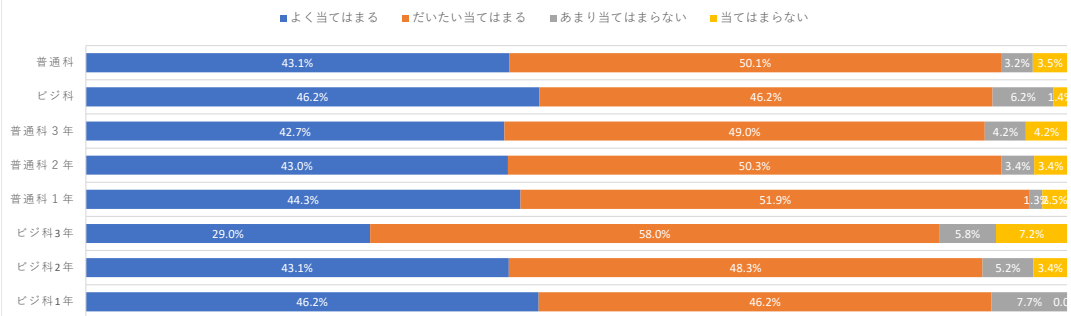
【分析と対策】

保護者・生徒とも概ね肯定的な評価をいただいた。本校は就職から進学まで多様な進路選択に対応した進路指導を行っている。就職については、地元企業を中心に伝統的に信頼が厚く、内定率も高水準である。進学については、年内入試（総合型、学校推薦型）受験希望者が大半を占める状況にあり、地元大学・専門学校を中心に合格者を輩出している。「少子化」が進み、就職・進学とも門戸が広い状況になりつつあるが、生徒が「自己理解」を深め、「なりたい自分」と「なれる自分」のギャップを埋める努力を促進できる進路指導を目指していきたい。保護者については、より丁寧な進路情報の提供、進路相談の環境整備を行ってきたい。

【学校独自】設問 1 6 塩釜高校に入学してよかったと思っている。



【学校独自】設問 1 6 塩釜高校に入学してよかったと思っている。



【分析と対策】

生徒の肯定的な回答が93%（前年91%、前々年86.6%）、保護者の肯定的な回答が92.9%（前年93.2%、前々年86.4%）と、ともに高い結果だった。ただし、1学年の肯定回答の割合が高く、学年が上がるにつれて、少しずつではあるが、数値が下がっていているので、引き続き、わかりやすい授業による学力の向上、部活動や各種行事等の充実をととした人間力の向上を目指し、希望する進路の実現を達成することが出来る学校づくりに努めたい。